

平成28年度特許情報普及活動功労者表彰

一般財団法人日本特許情報機構理事長賞 【特許情報活用普及功労者】

元 株式会社エムテック／三菱電機株式会社
中出 良治

功 績

三菱電機株式会社へ入社し、半導体集積回路の開発設計に従事した後、1993年から株式会社エムテックにて特許調査業務に従事され、一般財団法人日本知的財産協会（JIPA）の委員会活動にも参画されました。また関西特許情報センター振興会の各種活動への参画など特許情報の普及に多大な貢献をされました。同社退職後も大阪工業大学の特別講義や大阪府立大学の産学連携機構のコーディネータを歴任されました。

JIPA では、会員同士が対面で意見交換等を行える「知財情報活用セミナー」を特別研修として初めて開催したり、2009年度までの12年間、特許情報検索をテーマとした研修の講師を毎年担当されました。1997年度よりJIPAの特許情報委員会（現在の知的財産情報検索委員会）の活動に参画し、副委員長、委員長を歴任されました。その功績はJIPAでも高く評価されており、2005年度に一般功労者賞、2008年度に研修功労者賞を受賞されました。

また、関西特許情報センター振興会の設立50周年記念イベントとして開催された「特許検索競技大会」実行委員会の立ち上げに参画され、初代委員長として第1回（2007年）～第5回（2011年）の大会を主導されました。第2回からは独立行政法人工業所有権情報・研修館と共同開催とし、東京会場と大阪会場の2会場同時の開催とするなど、参加者の拡大に貢献されました。同時にPDG、PIUGなど欧米知財情報団体等、世界との交流を促進されました。

この度、「特許情報活用普及功労者賞」を賜り、身に余る光栄と恐縮しております。これもJIPA、検索競技大会実行委員会はじめ知財情報関連諸団体の皆様方のご協力の賜物と厚くお礼申し上げます。同時に、20年前にJIPA委員会に参加し、この業界での活動をサポートして頂いたエムテックの歴代社長、諸先輩・同僚の方々に深く感謝申し上げます。

JIPA委員会時代に同じ釜の飯を食った仲間や、検索競技大会立ち上げ時の仲間との苦楽は思い出深く、また初めて欧州PDG会長に面談し、世界を強く意識させられたことは忘れがたいものです。知財情報というビッグデータの活用促進が進むことを陰ながら応援していきたいと思っています。

